あさぎり町

議会だより

～あなたの声を議会へ～

No.87
R８年 8.6 発行

あさぎり町議会 検索

あさぎり町議会だよりは
ホームページでもご覧頂けます。

モルック！ 目指せ未来の日本代表

～議会広報×AI～
親しみやすい広報を目指しAIを活用!

通年議会　第１回～第２回会議

町民インタビュー ・・・・・ ２～３
第１～２回内容 ・・・・・・ ４～５
一般質問 ・・・・・・・・・ ６～１３
議場大公開 ・・・・・・・ １４～１５
議員活動報告・・・・・・ １７～１９

「あの事業ってどうでした？」

あさぎり町の事業について、町民の方々に直接お伺いしました！

1 生活応援券

今回で9回目

事業費　2億9,750万円

ひとり2万円、75歳以上は5千円上乗せ

中村　美子 さん（60代）（岡原）

２万円という高額だったので、日用品の購入にほんとうにありがたかったです。90代の母は、プラス5000円の支給もあり、チェスト（小型の収納タンス）を購入し、自分で品物の整理などができるとよろこんでいました。

川瀬地区の皆さんより　（須恵）

・年金生活者が多いので、皆5000円多くもらえたが、物の値段が上っているのでほんとうに助かりました。
・他の町村より多い支援だと聞いている。またぜひお願いしたいです。

「彦六」　橋爪　里依 さん（60代）　斉藤　彰彦 さん（40代）

・「応援券が使えるお店でのっていたので来ました」とはじめてのお客様も多かったです。
・「いつも年金だけど、応援券をいただいたから」とお孫さんを連れてこられた方もいらっしゃいました。

2 農業用機械等高騰対策支援金

新事業

事業費　2,655万円

（1/2補助で上限15万円まで）認定農業者以外でも販売がある農業者も利用できる

椎葉　洋三 さん（80代）（深田）

町でも各種いろんな補助事業が目につきます。例えば、農業機械導入に関しては、認定農家や大規模農家などを対象にした事業が見当たり、当たり前と理解はします。ただ、多くの農家には該当しません。農業に対する取り組み姿勢、農地に対する思い、環境を大事にする思いは、全農家の皆さん同じです。条件に満たない農家にも、今回の寛大な支援を継続して欲しいと希望します。

支援については、有難く感謝しています。家族全員で、これからも米、野菜、栗など生産しながら元気で楽しく農業をします。

特集

あさぎり町 町民インタビュー

3 入学祝金事業 新事業

事業費　935万円

新小学1年生 1人当たり3万円、新中学1年生 1人当たり 5万円

新中学１年生保護者（30代）

・中学校の制服購入に使いました。入学準備で出費が多い中、本当に助かりました。

中学１年生

祝い金？ 知りませんでした。

郡体の陸上補助員として参加してくれた中学生のみなさん

※写真はイメージです。

●インタビュー感想●　子ども達にも、町のとりくみをしっかりお知らせすることも大切だと今回のインタビューを行って実感しました。

4 健幸運動教室 および デジタル健幸ポイント事業

事業費　4,123万円

アプリの説明中！

健幸スポット

健幸運動教室

皆越　ふさ子 さん（70代）（上）

６年位前、健幸教室のことを保健師さんから説明があり、参加をすすめられました。これを聞いて私は最終的に、自分自身の健康と医療費、介護給付費の抑制につながるのだなぁと思って取り組むことにしました。

今では、健幸運動教室やいきいき百歳体操、健診等に積極的に参加してポイントを貰えるのが楽しみになってきました。

お陰様で、体調は非常によく感じ、毎日運動することが日課となっています。

この事業は、ずっと長く続けていただきますよう宜しくお願い致します。

第１回会議（４月 27 日開催）

全議案
全会一致で
可 決

主な議案と内容

▶報告第１号　専決処分したあさぎり町税条例の一部を改正する条例の報告について

■軽自動車税環境性能割の廃止

■固定資産税免税点の引き上げ　※令和９年度から

（家屋は２０万円から３０万円、償却資産は１５０万円から１８０万円に）

▶報告第２号　専決処分したあさぎり町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の報告について

■子ども子育て支援納付金課税額を創設

- 所得割　0.26%
- 均等割額　1,300 円
- 18 歳以上均等割額　80 円

■基礎課税額に係る課税限度額の引き上げ（６６万円を６７万円へ）

■軽減対象となる所得基準の引き上げ

（5 割軽減　30 万５千円を３１万円へ、２割軽減　５６万円を５７万円へ）

※「専決処分した条例、予算の報告」とは

本来は議会の権限に属する軽易な事項で条例や議会の議決で特に指定したものは、町長が専決処分として決定することが出来るが、次の議会で報告しなければならない。

令和８年４月から各種委員会の構成が変わりました！
よろしくお願いします。

総務建設経済常任委員会　７人

役職等	氏名
委員長	溝口　峰男
副委員長	森岡　勉
委員	難波　文美
	橋本　誠
	豊永　喜一
	皆越てる子
	永井　英治

厚生文教常任委員会　７人

役職等	氏名
委員長	小谷　節雄
副委員長	小松　英一
委員	加藤　弘
	岩本　恭典
	加賀山瑞津子
	山口　和幸
	小見田和行

議会運営委員会　６人

役職等	氏名
委員長	山口　和幸
副委員長	橋本　誠
委員	小松　英一
	小谷　節雄
	森岡　勉
	溝口　峰男

※正副議長含む

広報調査特別委員会　６人

役職等	氏名
委員長	加賀山瑞津子
副委員長	加藤　弘
委員	小谷　節雄
	橋本　誠
	豊永　喜一
	永井　英治

公共施設マネジメント調査特別委員会

役職等	氏名
委員長	加藤　弘
副委員長	皆越てる子

※委員は、議長除く全員

地方自治の未来を創る調査特別委員会

役職等	氏名
委員長	豊永　喜一
副委員長	岩本　恭典

※委員は、議長除く全員

第２回会議（６月９日～12日開催）

全議案
全会一致で
可決

６月定例会は、８名の議員が登壇した一般質問（P6 ～ P13 掲載）の後に、条例の一部改正１件と補正予算４件、物品購入契約締結１件、工事請負契約１件、工事請負変更契約１件などが提案された。

▶議案第３号 令和８年度あさぎり町一般会計補正予算（第１号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ１億５０９万６千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ１２０億２，７６１万４千円とするもの

主なもの

- 一般寄附金（遺贈寄附）　１，３５８万４千円
  うち５００万円を繰入れ、国指定重要文化財 才園古墳出土品保存事業に充当
- 指定ごみ袋取扱い業務委託料　　２０２万１千円
  仕入価格が大幅に高騰し販売価格との差額分を追加
- 地域おこし協力隊活動支援委託料　１，２３８万円
  放置竹林の解消に向けた、有機農業における事業継承及びバイオ炭等を活用した地域脱炭素事業の推進
- 農業施設機械整備補助金　　３１９万３千円
  要望額に対する不足額を増額
- くま川鉄道全線開通記念イベントの開催に伴う委託料　　２１５万１千円

問　老朽危険空き家除却の補助金の実際の申請案件数は。

答　令和５年度から７年度は実績がゼロ。８年度は現時点においては３件の予定。

問　指定ごみ袋取扱いの来年度以降の見通しは。

答　ごみ袋の仕入価格は大きく減少する見通しは立たないため、値上げをする方向になるかと考えている。

問　水利施設管理強化事業補助金について具体的な事業内容は。

答　土地改良区が主体的に計画をつくり、老朽施設の更新補修や維持管理費用。

問　竹林の再生を目指した地域おこし協力隊の活動は、どのように事業を推進する考えか。

答　ビハ公園キャンプ場のオートサイトの一部を活用して、竹炭窯を設置し竹炭の商品化につなげていく取り組みとして放置竹林の解消を目指した事業にチャレンジをするもの。

問　遺贈寄附金の寄付者の方の想いを、見える形にしてもらえばありがたいが。

答　名前を出さないで欲しいという御本人の意向もあるので、その寄附金を活用しているという説明は加えて、ありがたく使わせていただきたい。

▶議案第７号 あさぎり町立学校学習者用コンピュータの買入れについて

内　　容　　あさぎり町立学校学習者用タブレット端末　１，３２２台
買入れ価格　　７，２７１万円
契約の相手方　　株式会社 内田洋行 九州支店

問　現状使っているタブレットについては、どのような処分とするのか。もっと使えることも想定されるのではないか。

答　買取り回収を予定している。法税務上の耐用年数は４年となっている。

▶議案第８号 ５災補道第２号 町道立野線災害復旧（地すべり）工事請負契約の締結について

工事内容　　グラウンドアンカー工
工事場所　　あさぎり町皆越地内
契約金額　　８，８９９万円
契約の相手方　　丸昭建設株式会社

▶諮問第１号・２号　人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

山下　久美子 氏（免田）
宮原　　久子 氏（岡原）
※法務大臣より推薦の依頼があったので、議会へ意見を求めるもの

適任

命を守る避難行動支援の現状と課題は

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

加賀山（かがやま）　瑞津子（みつこ）　議員

問　令和2年度の豪雨災害の教訓を踏まえ、一定の整備状況については説明を受けている。しかし、真の課題は「想定外の状況において実際に機能するかである。」例えばハザードマップの家庭での有効活用の確認は。

副町長　マップの情報をしっかり知っていただくことが最大の目的。配布後はいつも目に付くところに置くなど活用の発信に努めていきたい。

マップは皆んなが気づく玄関横等に

問　命を守る個別計画の見直しの期間は。

生活福祉課長　現在地区防災計画を作成しているが、避難行動要支援者名簿の作成は、毎年把握し更新している。

問　高齢者の方々は、ちょっとした体調の変化でも急に身体状況が変わることが多い。助けに行く側も高齢化してきている。実際に避難できる計画になっているかの確認をすることが重要では。

総務課長　高齢化、地域によっては住民の減少により支援者の確保が難しいところもある。各地域と連携をとりながら進めていきたい。

問　梅雨を前に保育園や小学校等で引き渡し訓練が計画されていることは有り難い。それに併せて登下校時に予測不能な突発的な災害が発生した時の最終的な安全確保は。

教育課長　豪雨等については予測できるが、地震時にはJアラートが鳴るので、まず周囲の状況把握や安全な場所の確保、助けを求めるなど自分の身を守る行動をとれる力をつける事が重要。

問　子ども達にJアラートが鳴った時の指導もしっかり行っていって欲しい。「こども110番」の旗が町内で426世帯に立てられているが「いざという時に子ども達の支援をお願いします」と再度声掛けも大切だと思う。

教育長　旗の設置当初はお願いしていたと思う。現在は交換と言う形だけとなっているので、改めて協力体制について依頼したい。

その他の質問
- DX推進と情報弱者への対応について
- 県が掲げる「食のみやこ熊本」の理念を踏まえた食の地域づくりについて

県南の農家さんも参加のフェス

一般質問 8人が登壇

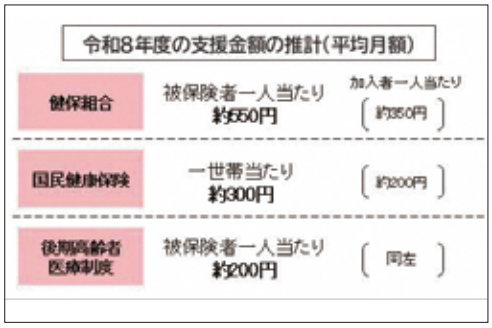
国民健康保険税の一本化が及ぼす影響について

難波（なんば） 文美（あやみ） 議員

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

問 今後の国民健康保険制度は、県が中心の財政運営をする『県単位化』となる。しかし高齢者の多い自治体では、医療費と保険料負担の増加が同時進行となるため生活への影響が懸念される。町内の住民が負担する保険料がどの程度増減するのか。また、市町村の裁量が縮小し、地域の実情に応じた対応が困難になるため県に対してどのような意見を伝えているのか。

健康推進課長 県下45市町村の保険料率統一は令和12年度から始まる。現在は保険料率が明らかになっていないことから、住民が負担する保険料の増減は明示できないが、市町村の意見聴取においては、恵まれた医療体制や環境のない地域と都市部の差を埋めるような制度を検討するよう要望をした。



こども家庭庁ホームページ資料

問 今年度から新たに創設された子ども・子育て支援金分の制度変更について、住民への周知方法は。

税務課長 7月に本算定し納税通知書を発送する際に同封するリーフレットに『子ども・子育て支援制度』について記載する。

問 全国の保険料徴収総額は、令和10年までに約1兆円規模に達する見込みである。今後も上昇する保険料について、高齢者世帯や低所得者世帯などを含めた住民負担を緩和するために、基金の取り崩しや繰り入れなど町独自の施策は検討しているのか。

健康推進課長 住民負担については、それぞれ7割・5割・2割の負担軽減措置制度があるので今後も活用していく。平成30年度から令和7年度にかけて多額の国保基金の取崩しを行ってきた実績があるが、今回の保険料率の引上げは、国保財政の単年度収支の均衡を目指すものであり、今後の基金積立て計画を検討している段階なので、保険料の引下げと基金活用については現在は考えていない。

止まらない物価高騰と社会保険料負担

その他の質問

- 官民連携による過疎自治体の再生とその推進における町の認識について

球磨・人吉地域の広域的課題への取り組みは

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

小松（こまつ）　英一（えいいち）　議員

問 球磨人吉地域が抱えている共通課題について、10市町村長が意識を共有し、迅速かつ有効に事務や事業を行えているのか。

町長 様々な組織で地域の共通課題に取り組み、各自治体の財政負担の軽減と、行政サービスの均一化を図っている。

問 球磨人吉の消防広域化については、どのような見直しをしようとしているのか。

町長 現在、構成市町村間で協議をしている。上球磨では、あさぎり町に西分署を建設する方向で動いている。

問 介護認定、消防、水道事業などの広域的な構想に取り組むための、広域連合についての議論はないか。

町長 今の段階ではその話は出ていない。

問 人吉市の次に人口や財政規模が大きい町の町長に、リーダーシップを発揮してもらうことを、球磨人吉の地域住民は期待しているが。

町長 その期待に沿えるように頑張っていきたい。

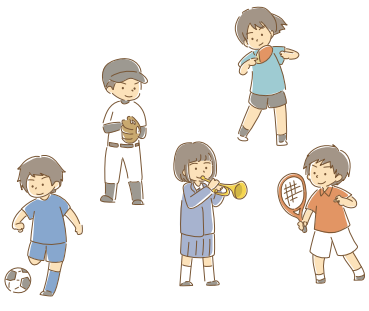
地域型スポーツクラブや文化活動、中学校部活動における児童・生徒の安全の確保は

問 子どもたちの活動場面が広域化し、活動時の事故は大きな不安要素だと思うが、どのような安全対策を行っているのか。

教育課長 部活動は現地集合・現地解散で、保護者の送迎となっている。県大会などではスクールバスも利用しているが、人吉球磨管内の大会では、試合会場や時間の制約などがあり、公共交通機関の利用も困難な状況である。

問 事故等に遭わせないための配慮など、外部指導者を含めた指導者についてどう考えているか。

教育長 指導者は万が一ということを考えて対応することが大事だと考えている。そのために、救急救命や指導方法、パワハラ等の研修を毎年行っている。



問 今後、教育委員会と学校で子どもたちの環境を見つめ直して、必要な対策を講じていただきたい。

教育長 学校や地域クラブと一緒に、子どもたちの安全確保に努めていく。

町道の整備について

皆越（みなごし） てる子（こ） 議員

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

問 以前から引かれていた外側線・車線境界線の白線の枠だけが残り、お願いしても、「優先順位があるので」という答えが返ってくるだけであった。白線の引き直しについての計画、町民からの要望件数については。

総務課長 令和7年度通学路点検を踏まえての、交通安全推進会議からの要望は8箇所。住民から10箇所、合計18箇所。

問 要望を受けての確認方法は。

総務課長 重要箇所は、町・教育委員会・警察・道路管理者で現地確認。住民からの要望については、担当が確認している。

白線が消えている通学道路

問 通学道路で、10年以上経過した白線の引き直し時期については。

総務課長 毎年、秋口以降に実施している。

問 本年度の予算は。

総務課長 毎年500万円を計上している。

町指定のごみ袋について

問 マスコミ等によると、指定ごみ袋不足が報道されている。町の現状は。

町民課長 令和7年度購入実績は、可燃ごみ袋（大）800箱・（中）100箱・不燃ごみ袋（大）100箱。令和8年度は、年間消費量が一番多い可燃ごみ袋1，000箱50万枚を、4月中旬に発注しているので、6月末には納品予定となっている。

入荷待ちの指定ごみ袋

生涯学習施設使用料について

問 令和8年度上地区公民館使用料2万円の予算根拠は。

教育課長 令和7年度使用料24，360円を参考とし、予算計上した。

問 シニア料理教室については、ALOTの方に移転して頂きたいという事だが。

教育課長 上校区公民館が耐震基準に満たしていないので、基本的に「町事業の主催では使用しない」という事で考えている。

中学校における自転車の安全対策について

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

岩本（いわもと）　恭典（やすのり）　議員

問 法改正を踏まえた中学生の自転車安全対策は。

教育課長 交通安全教室や自転車点検を実施し、命を守る教育を行っている。

問 加害者にもなり得るとの責任教育が必要では。

教育長 自転車の利便性と危険性を理解させ、命を守る教育を推進する。

問 通学路の自転車通行環境の整備状況と課題は。

建設課長 歩道未整備区間もあり、今後は「矢羽根型路面標示」などの整備が必要と考える。

問 家庭との連携による安全教育の取組は。

教育長 PTA等で周知しているが十分とは言えず、今後も学校・家庭・地域が連携した啓発に努める。

矢羽根型路面標示例

くま川鉄道全線運行再開について

問 くま川鉄道全線再開をどう位置付けるか。

商工観光課長 人的交流や地域経済活性化につながる大きな機会と捉えている。

問 おかどめ幸福駅、東免田駅を結ぶ「幸福三駅巡り」としてストーリー化し、全国へ発信しては。

町長 各駅の特色を活かした取り組みは重要であり、今後の観光振興の中で検討していきたい。

問 黄色いポストを郵便局と連携し、願い事や結婚成就など幸福を呼ぶ観光資源として活用しては。

町長 郵便局長の提案で設置した経緯があり、趣旨を踏まえ活用を考えたい。

おかどめ幸福駅の黄色いポスト

ふるさと会の活性化について

問 ふるさと会の現状と課題は。

企画政策課長 高齢化と会員減少が進み、特に関東会では存続が危惧されている。

問 教育長や区長、地元関係者の参加による情報発信も必要と考えるが。

企画政策課長 前向きに検討していく。

問 「若手サポーター制度」や「ふるさと会100人プロジェクト」、若手職員の参加による若い世代の会員拡大を図るべきではないか。

企画政策課長 有意義な提案として、可能性を探っていきたい。

防犯カメラの設置は

橋本（はしもと）　誠（まこと）　議員

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

問 小・中学校の安全と安心を守るために防犯カメラの設置対策は。

教育課長 あさぎり中学校は、校舎周りなどに監視カメラ・防犯カメラは設置している。5つの小学校は、現在のところ防犯カメラは設置していない。

問 町民の防犯対策への意識向上は、どのように進められているか。

総務課長 告知放送、広報紙に掲載することで随時発信している。

問 人吉新聞で、球磨村の住宅侵入と窃盗未遂事件が防犯カメラにより犯人の逮捕がされたと掲載されていた。このことからも防犯カメラの必要性を感じており、防犯カメラの設置に対する一部補助を考えてはどうか。

町長 防犯カメラの助成には町村でやっているところもある。そういったところの効果等も確認したい。

道路交通法改正の対応は

問 自転車への交通反則通告制度が、4月1日に施行された。9月1日には、生活道路の法定速度が時速30kmへ引下げられる。このことを踏まえて、町民への周知方法は。

総務課長 町として特段広報をやっていないが、今後は広報紙等を活用し、制度の内容の浸透を図っていきたい。

高齢福祉課長 各地区から呼ばれる出前講座や認知症の講演会等で、必要があればチラシの配布を考えている。

教育課長 毎年、小学校で交通安全教室を行っており、その中で自転車等また交通安全について指導をしている。

問 防犯対策と自転車運転に関する質問をしたが、住民の意識向上を図るには細かい周知が必要。様々な機会を捉えて積極的に周知を図る必要があり、また防犯対策には補助の必要性を感じるが。

町長 安全安心なまちづくりを進めていくには、防犯灯、防犯カメラそして道路交通法の遵守、こういったものが非常に重要だと認識しており、関係機関、関係課と連携しながら今後、安心安全につながるように推進していきたい。

人口減少、物価高騰対策について

2次元コードで各議員の
一般質問の動画がご覧になれます。

加藤（かとう）　弘（ひろし）　議員

問 人口減少が予想より、早いスピードで進んでいる。今後のあさぎり町はどうなるのだろうと非常に強い危機感を持っている。今後の政策は。

町長 人口減少の背景には、地方から都会への人口流出、結婚観の変化、経済的不安、晩婚化、働き方等の問題など多くの要因が考えられる。一つの政策だけで難しく、雇用、教育、住宅、子育て支援を総合的に進める必要があると思っている。

問 これからのあさぎり町を担っていく中学生、高校生、最近地元に残られた若者の考え方を取り入れた政策及び効果は。

総務課長 中学生議会で「空き家」に対しての質問や提言があり、「地域おこし協力隊」の活動により移住者の確保に繋がっている。

企画政策課長 高校生にアンケートを実施しているが、「生の声」を聴くことも必要と考えている。職業が違う若い方々については、意見を聞く手段も含めて協議、検討が必要と考える。

問 人口減少対策として国では、様々な支援を行っているが急激な人口減少は進んでいる。国の政策プラスあさぎり町独自の政策が必要ではないか。例えば、過疎債を活用し都市部との賃金格差を縮小することは出来ないか。

財政課長 直接的に賃金に対する補助は制度上難しいが、企業の構造転換を図る側面からの補助等、実質的に賃金の上昇に繋がる施策は各地方で行われていると認識している。

町長 若い人の夢の実現ために、例えば挑戦する環境の整備、起業、創業そして事業継承等の事業に関しての資金援助、新規就業の支援や奨学金の返済援助等のバックアップをしていきたいと考えている。

問 最近の中東情勢の混乱による物価高騰対策として国は3兆1，135億円程度の補正予算を議決した。町も一般財源を加えて、町民の方への生活支援や農業生産資材購入等早急な支援が必要ではないか。

企画政策課長 さらなる物価高騰対策に関しては、基本的には国の交付金等を活用しながら取り組んでいきたいと現時点では考えている。

その他の質問

- 学校区別児童の年度末人員は。
- 人口減少対策を学校教育の立場からどのように考えるか。

町道免田駅前通り線、久鹿二子線を優先に整備を

溝口（みぞぐち）　峰男（みねお）　議員

2次元コードで各議員の一般質問の動画がご覧になれます。

問　令和4年度に「あさぎり駅周辺整備基本構想」が作成され4年が経過したが、一歩も進んでいない。町道免田駅前通り線、久鹿二子線を優先に整備していくことが重要ではないか。

町長　非常に幅員も狭くて交通量も多いので、道路改良についてもどのような段取りで進めるか協議させていただきたい。

久鹿二子線踏切上空

問　駅前周辺全体整備はPFI/PPP方式で取り組む計画だが、町道二路線の整備は該当するのか。

財政課長　道路整備は難しい。

問　難しいのであれば、整備しやすいのではないか。

町長　くま川鉄道も全線開通するので、踏切拡幅工事も含めて検討したい。

問　町長は、「駅前周辺整備は中途半端な整備になった感がある」と答弁されているが、今後も具体的に進めていく強い気持ちがあるのか。

町長　長年の課題として捉えているので、整備については続けていきたい。

「ハナミズキ」のシンボルロードを魅力あるロードに整備を

免田川沿いにあるシンボルロード

問　免田川沿いのシンボルロードは、「ハナミズキ」が植栽され岡留公園から谷水薬師・麓城を結ぶ重要な散策路だが、町のパンフレットにはどこにも紹介がない。「桜」に変えてもっと魅力あるシンボル的ロードにできないか。そうすることで、石田橋や旧上庁舎跡地の活用等全体の夢が描けるのではないか。

町長　河川敷近くの農地の所有者の意見等も聞き、担当課と現地を見ながら検討したい。

大谷選手から小学校に贈られたグローブの利活用と効果は

問　大谷選手から3つのメッセージが添えられていたが、利活用と効果は表れているのか。

教育長　グローブは、学校の玄関や職員室にあるが、各クラスを回し子供たち全てが手に取ることができた。大谷選手の心についても随分学ばせていただいた。引き続き大谷選手の思いを学んでいきたい。

議場を大公開！

せぐっちょ くん
（あさぎりクエスト）

⑥議員席

議員は、14 人です。町の提案に対して、起立採決などを行います。

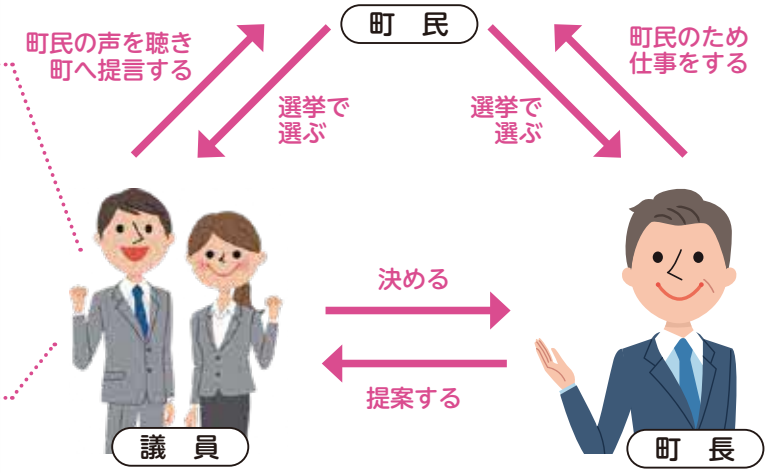
⑦傍聴席

30 人まで誰でも議会を傍聴することができます。必ず受付をしてください。騒いだり、撮影や録音をすることは、禁止されています。

⑤質問席

主に一般質問をするところです。議員から町に色んな質問をします。

町議会は何をするところ？



議　員

4 年に一度、選挙で選ばれます。満 25 歳以上で、あさぎり町に引き続き 3 カ月住んでいる必要があります。

主な仕事は

- 議決…条例や予算を決定
- 質問…一般質問や質疑で町の仕事のチェック
- 請願や意見書 / 陳情の審査
- 委員会活動 / 調査、視察活動

あさぎり町の

②議会事務局席

議長を補佐し、会議がスムーズにいくようにサポートします。マイク等のシステム操作もここで行います。

①議長席

会議の代表として、会議を進行します。議会全体の秩序を保ちます。

あさぎり町の
議場を
僕が案内するよ！

③執行部席

町長、副町長、教育長のほか、各課・局長が参加しています。

④答弁席

主に町長が議員の質問に答えるところです。議員から、報告をすることもあります。

一般質問の時間を計ります。議員が質問できる持ち時間は、30分です。残り3分前に1回、1分前に2回のベルの音が鳴ります。

あさぎり町の議場は、他の町の議場と少し形が違います。また、災害などがあった場合に、災害対策本部として利用できるようになっています。議員と執行部の全体を見渡せるようにして中央に議長が座り、公平公正に会議を進めています。4年に1度の選挙で選ばれた議員は、町民の代表者であり、町の条例や予算などを審議し、決定しています。みなさんの要望や意見を町の仕事に反映させる役割があり、暮らしやすい町になるように話し合いをしています。

総務建設経済常任委員会

所管事務調査

3月19日

【上下水道課】

・水道検針業務委託について

令和8年度の委託先が、プロポーザルにより変更された。ヒアリングを行い、検針員の労働条件などの確認をし、不安が生じないように対応を求めた。

5月22日

【建設課】

・石田橋詳細点検の結果について

現地調査を実施し、改修3案の説明を受けた。ともに多額の事業費が伴うことから、3案以外も提案し、事業に即した効果があるよう再検討を申し入れた。

【農林振興課】

・鳥インフルエンザ埋却地について

令和7年5月7日に家畜保健衛生所から「当該町有地が埋却地として適地」との意見を受け、地区説明会を開催し、令和8年3月24日に売却した。その後、周辺住民から反対意見があり、町は、売買契約の方針を変更し、契約解除を申し入れた。今後は、代替地の確保などについて早急に対応するよう求めた。

厚生文教常任委員会

所管事務調査

4月22日

【教育課】

・学校規模適正化審議会の状況について

令和3年の教育委員会からの諮問以降の、審議会での調査・協議等の現状について説明を受けた。今後、地区別の説明会を開催予定。

【教育課】

・あさぎり中学校制服の検討状況について

あさぎり中学校
（新）制服　冬服・夏服

昨年6月24日の第1回から、児童生徒とその保護者を対象としたアンケート調査結果等を踏まえた協議が行われてきており、本年4月20日の第7回の検討委員会において、制服の仕様等について最終決定がなされた。

【生活福祉課】

・救護施設しらがね寮の民間移譲について

来年度から予定されている3年間の指定管理委託後に、最終的に民間移譲による民設民営を目指すとのこと。残された課題等について継続して検討協議の機会を設けていく。

6月1日

【教育課】

・学校規模適正化審議会の状況について

予定される地区別説明会については、審議検討中の案件であることから教育委員会が主体となり、保護者はもとより広く地域住民の意見を聴く機会として行うとのこと。

議員との意見交換会
お申込みはこちらまで

氏名、連絡先、内容等の必要事項を下記のいずれかの方法で連絡をお願いします。

■電　話
議会事務局　47−0312
（直通）

■お問い合わせフォーム
地方自治の未来を創る
調査特別委員会

■議会だよりについて
アンケートをお願いします。

ふるさと会　～中部・関西～

令和8年4月19日
ホテルプラザ勝川（愛知県）にて

第19回「あさぎり中部ふるさと会の集い」が盛大に開催されました。参加者は、来賓を含め75名が出席。

旧免田出身の愛甲真琴会長のあいさつに続き、北口町長、小見田議長より来賓として町の状況報告を兼ねた挨拶がありました。

企画政策課からは、ふるさと納税についても説明も行いました。

あさぎり商社からも2名参加し、会場であさぎり町の特産品など販売を行いました。

懇親会では、球磨焼酎を酌み交わしながら思い出話に花を咲かせました。球磨拳やカラオケ大会など大いに盛り上がりました。

（加藤　弘）

令和8年5月24日
錦城閣（大阪市）にて

2年に1度開催される関西ふるさと会（藤原理一郎会長）に皆越・岩本議員と共に参加しました。当日は、大阪近郊を中心に60名を超える皆さんが参加。総会後には、ゲストによる歌や参加者の余興が披露され、会場は大いに盛り上がりました。またふるさとの物産販売も行われ、地元の魅力を再確認する機会となりました。さらに、ふるさとの子ども達を支援するための募金活動も呼び掛けられ、多くの善意が寄せられました。最後は会場のみんなであさぎり町歌を歌い、故郷を思う気持ちと人のつながりの大切さを改めて感じるひとときとなりました。

（加賀山　瑞津子）

Pick Up!
議員活動

町村議会議長研修会

令和８年５月 15 日　熊本県市町村自治会館

講演「議員報酬と議員活動のあり方」講師　熊本大学名誉教授　伊藤　洋典 氏

議員のなり手不足対策として、都道府県会長会の議論としては「地方自治における議会の重要性を考えた場合、全国の町村議会が一定水準以上の活動をし、議員報酬の水準を確保していくことが重要である。このため各町村議会内容を充実し、住民の理解を得て市議会議員との均衡を踏まえ、町村長の給与月額の47%程度を目指すこととする」（令和６年７月）となっている。しかし、現状の報酬水準は町村議会議員22 万円、一般労働者 33 万円、新規学卒者（大学）25 万円であり報酬の低さが際立っている。

地方議会を取り巻く問題点は、なり手不足、無投票、無関心などにより役割が果たせていない。将来の人口構造は人口減少や高齢化で大きく変容していくことが予想されており、団体の意思を決定する機能を担っている議会の役割がより一層求められている。

（議長　小見田　和行）

全国町村議会議長・副議長研修

令和８年５月 26 日・27 日　東京国際フォーラム

２６日は、１部から４部までの構成で「地方創生の先行き - 地域未来戦略とともに」「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」「男女共同参画で地域元気に～人口減少社会を生き抜く方策」「女性模擬議会の取り組み・実践報告」という非常に内容の濃い研修を受けた。

１部の地方創生をテーマにした研修では、「地方創生に魔法はない、地域づくりは人づくり、学び、考え、経験を積み、議論を重ね、育つ。育てる。」という話に感銘を受け、また、４部の女性模擬議会の実践報告では、宮城県蔵王町議会において昭和３０年の町政施行から６９年間女性議員が０という住民の危機感から「女性模擬議会」を実施し、それがきっかけで現在は３人の女性議員が誕生したという実践報告があった。

２７日は、県選出国会議員へ、熊本県のそれぞれの郡からの要望書を渡し、特にナフサ関連の資材不足への対応を強く要望し、２日間の研修を終了した。

（副議長　永井　英治）

県関係国会議員への要望で質問する小見田議長

くま川鉄道全線開通にむけ、花を飾る

くま川鉄道沿線ボランティア作業

５月 31 日 と 7 月 25 日、おかどめ幸福駅と東免田駅沿線の周辺住民と、町職員および議員の共同除草作業を行いました。

5月～7月活動内容一覧

月	日	行事名	参加者
5月	1日	議員懇談会、公共施設マネジメント調査特別委員会	議員
	7日	上球磨正副議長会総会（あさぎり町）	正副議長
	12日	あさぎり中学校体育大会	議員
	15日	令和8年度町村議会議長研修会（熊本市）	議長
	20日	全員協議会	議員
	21日	郡定例議長会（人吉市）	議長
	22日	総務建設経済常任委員会 あさぎり町商工会総会（ポッポー館）	議員 議長
	24日	第13回あさぎり町ふるさと関西会（大阪市）	議員3名
	26日	防災会議（ポッポー館）	総務建設経済常任委員長
	26日～27日	全国町村議長・副議長研修会（東京都）	正副議長
	28日	令和8年度九州治水期成同盟連合会第69回定期総会（宮崎市）	議長
	29日	認定農業者協議会総代会（町内飲食店）	議長
	30日	令和8年度あさぎり町シルバー人材センター通常総会（ポッポー館）	議長
	31日	くま川鉄道沿線共同除草作業	議員
6月	1日	国道445号期成会監査 厚生文教常任委員会、議員懇談会・全員協議会	議長 議員
	2日	議会運営委員会	議員
	9日～12日	第2回会議（定例）	議員
	12日	広報調査特別委員会	議員
	14日	第33回球磨郡消防ポンプ操法大会（須恵文化ホール駐車場）	議長
	18日	広報調査特別委員会（正副委員長協議）	正副委員長
	22日	郡定例議長会（人吉市）	議長
	23日	原水爆禁止要請行動（役場応接室）	議長
	29日	厚生文教常任委員会	議員
	30日	須恵かちゃあ第2回総会（須恵文化ホール会議室）	議長
7月	1日	議員懇談会・全員協議会、地方自治の未来を創る調査特別委員会議員研修	議員
	2日	主要地方道坂本人吉線改良貫通促進期成会総会（八代市） 広報調査特別委員会	議長 議員
	6日	総務建設経済常任委員会	議員
	9日	第3回会議、広報調査特別委員会 令和8年度川辺川ダム建設促進協議会総会、令和8年度三期成会合同定期総会（人吉市）	議員 議長
	10日	郡定例議長会（人吉市）	議長
	13日	上球磨正副議長会（多良木町） 錦町議会との意見交換会（あさぎり町）、広報調査特別委員会	正副議長 議員
	16日	令和8年度国道219号整備改良促進期成同盟会総会（西都市）	議長
	17日	町村議会正副委員長研修会（オンライン） 厚生文教常任委員会	議員
	22日	総務建設経済常任委員会	議員
	25日	くま川鉄道沿線共同除草作業	議員
	28日	県町村議会議長会幹事会（熊本市） 広報調査特別委員会	議長 正副委員長

聞かせて

町民の声

このコーナーは町民の皆さまの日頃の活動状況や議会・町に関する要望等を寄稿していただき、作成しています。議員が依頼に伺った際は、ご協力をお願いします。

この地によばれて もう11年。まだ11年。

深田（楮の里） 喜多村 弦（きたむら げん）さん

司馬遼太郎さんが『街道を行く』の中に「日本でもっとも豊かな隠れ里」と表していたこの球磨人吉の地に家族３人で移住してきたのは１１年前のことです。土地勘もなく、地域のことも何もわからず、戸惑いも多かったことを覚えています。当時３才だった長男は、もうすでに中学３年生、野球部で３年間必死に白球を追いかけ、先日の中体連で引退しました。チームみんなで流した涙は、一生の宝物になるだろうと感じました。小学生の次男と、保育園児の三男はこれからどんな成長を見せてくれるのか、期待に胸を膨らませています。

安心して子育てできる環境、町の手厚い子育て支援にはとても感謝しています。あさぎり町は霧が深く、寒暖差が辛い季節もありますが、自然は本当に豊かで、澄んだ夜に見る星々の瞬きには感銘を受けましたし、地域独特の歴史や文化、風習、遺構にもたくさん触れさせていただきました。

都会に行けば便利なもので溢れかえっていますが、この田舎でしか学べないこともたくさんあると思います。

これからも、慢心することなく、支えてくれる家族、一緒に働いている職員の皆さん、地域の方々のおかげであることを常に思いみて、一日一日歩みを進めていきます。

住居から球磨川を望む

編集後記

子ども達が夢中になっているマイクラの世界では、自分のアバターを操作して自由に活動できます。実は、国が進めるムーンショット型研究開発制度でも、離れた場所にいる人がアバターを通じて、働いたり学んだりすることができる未来の実現を目指しています。ムーンショット計画とは２０５０年頃（近年では２０４０年とも）を見据えＡＩやロボットなどの先端技術で社会課題の解決に挑戦する研究開発プロジェクトです。今はまだ未来の話に思えるかもしれませんが、その未来を生きるのは私たちや子ども達です。ぜひ関心を持って見守っていただけたらと思います。

（加賀山 瑞津子）

編集発行者
議長 小見田 和行
広報調査特別委員会
委員長 加賀山瑞津子
副委員長 加藤 弘
委員 小谷 節雄
橋本 誠
豊永 喜一
永井 英治

※本紙内容の無断複写およびSNS等への投稿、掲載は一切禁止します。
★お願い★ 「議会広報」の腕章をした議員が、写真撮影等でお伺いして取材します。議会広報に載ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

発行／あさぎり町議会 編集／議会広報調査特別委員会
〒868-0408 熊本県球磨郡あさぎり町免田東1199番地
TEL（0966）47-0312
E-mail syoki-gikai@asagiri.kumamoto.jp 印刷：㈲町田印刷